

請求の範囲

- [請求項1] 第1の管の一端に雄のテーパねじである雄ねじ部が設けられたピンと、
- 第2の管の一端に前記雄ねじ部と螺合する雌のテーパねじである雌ねじ部が設けられたボックスとを備え、
- 前記雌ねじ部は、複数のねじ溝を有し、
- 前記複数のねじ溝のそれぞれは、ねじ底側に、ロードフランク側コーナー部およびスタビングフランク側コーナー部を有する管用ねじ継手であって、
- 前記複数のねじ溝のうち前記ボックスの端部から最も遠いねじ溝として定義される第1ねじ溝のロードフランク側コーナー部が、ロードフランクと直接接続され、第1の曲率半径を有する第1円弧部と、前記第1円弧部と直接または間接的に接続され、第2の曲率半径を有する第2円弧部とを備え、
- 前記第1の曲率半径に対する前記第2の曲率半径の比である曲率半径比が3以上である、管用ねじ継手。
- [請求項2] 前記第2円弧部が、前記第1円弧部に直接接続されている、請求項1に記載の管用ねじ継手。
- [請求項3] 前記第2円弧部が、直線部を介して前記第1円弧部に接続されている、請求項1に記載の管用ねじ継手。
- [請求項4] 前記第1ねじ溝のロードフランク側コーナー部が、さらに、前記第2円弧部と直接または間接的に接続された第3円弧部を備える、請求項1～3のいずれか一項に記載の管用ねじ継手。
- [請求項5] 前記第1ねじ溝が、前記雌ねじ部のテーパと平行なねじ底直線部を有する、請求項1～4のいずれか一項に記載の管用ねじ継手。